

オンライン人材教育

を最大限活用するための

2つのポイント

オンライン人材教育とは、eラーニングに加え、Web会議システムを用いたオンライン研修など、PCを通じて実施する人材教育の手法です。場所や時間を選ばない点で効率的な一方、一般的な集合研修と比較して集中力維持が難しいため、これらの特徴を踏まえた設計や工夫が必要です。

経験豊富な講師・良質なコンテンツで オンラインでも「充実した研修」へ

一般的にオンライン研修は、集合研修よりも研修効果が高めにいく傾向にあります。そのため、より一層、講師やコンテンツ内容などの質を充実させ、研修の進め方を工夫する必要があります。

講師 現場でのビジネス経験が豊富な講師陣

インソースには様々な経験を持つ講師が多数在籍し、あらゆる業界・職種のお悩みに対応可能です。また、オンライン研修での登壇トレーニングも実施しています。



例 営業部長、SE、店長、企画・マーケティング、人事、経営者・役員、海外赴任、ホテル、公務員、外資、客室乗務員、子育て両立中

コンテンツ 演習を重視したコンテンツと充実したテーマ数



・ディスカッションや演習中心の構成
・2,000以上のほぼ全ての研修カリキュラムがオンラインで対応可能

※カスタマイズは講師派遣のみ

仕組み 参加意識を高める工夫



・受講者と講師の双方向のコミュニケーションを実現
・グループに分かれたディスカッションの実施
・研修の進行の円滑化や、機材トラブル対応を目的としたオペレーターの配置

オンライン人材教育と従来の研修を 併用し、教育全体の効果を最大化する

オンライン上での教育は仕組みとしては効率的ですが、求めるレベルの効果が得られない場合があります。そのため、講師派遣や公開講座などの研修手法も合わせて教育全体を設計することが必要です。

オンラインを効果的に使用した教育設計の例

	集合研修	オンライン人材教育
4月		オンライン研修
5月		OJT研修
6月		全国の対象者を集めづらいためオンラインで実施
7月	講師派遣	
8月	管理職研修	
9月	実演を重視した研修を実施 したため、集合研修で実施	
10月		オンライン研修
11月		新人フォロー研修
12月	公開講座	4月に十分な新人教育ができず オンラインで追加実施
1月	プレゼンテーション研修	
2月	自己啓発のため、手挙げ制で 公開講座を受講	
3月		eラーニング
		コンプライアンス研修
		知識付与を中心とした研修は、 eラーニングで受講

+α

Leaf

100万人*が利用する ※2020年4月末時点
次世代型LMS「Leaf」

オンライン人材教育推進とあわせて
LMS導入で研修業務を大幅効率化!

インターネットを使って実施するオンライン人材教育は、WEB上のシステムで管理することを推奨します。オンライン人材教育を採用することによる事務作業増加のタイミングで、教育をまとめて管理できるシステムの導入が効果的です。研修管理システム・LMS「Leaf」は、社員の教育管理だけではなく、オンライン研修やeラーニングなどのオンライン人材教育の企画・実施を可能にします。

Leafの機能

研修管理

簡単クリック操作で事務作業を大幅カット



- ・社員データや過去の受講履歴もCSVで簡単登録
- ・受講者に送付するメールテンプレートの充実
- ・研修に使用する資料をWEB上で共有が可能

オンライン

Zoom連携でオンライン研修の実施を円滑化



- ・研修の企画から受講までLeaf上で全て完結
- ・事前課題、事後アンケート・テストの送付・回収が可能

LMS

教育に必要な動画や資料は格納し放題



- ・教材、スライド動画、マニュアル動画など、各種動画を格納し放題
- ・PDFファイルやその他必要書類もそのまま格納可能

※Zoomの名称およびロゴは、Zoom Video Communications, Inc. の米国および日本を含むその他の国における商標または登録商標です

お問合せはこちら



info_tokyo@insource.co.jp



0120-800-225